

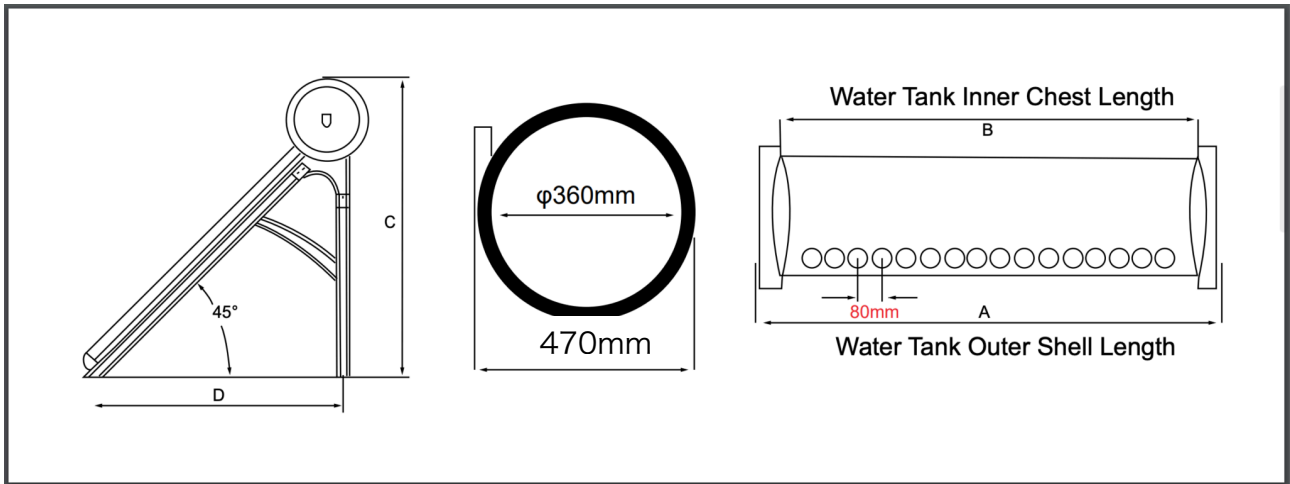
合同会社NITOCRAFT

太陽熱温水器 仕様書・使用説明書

目次

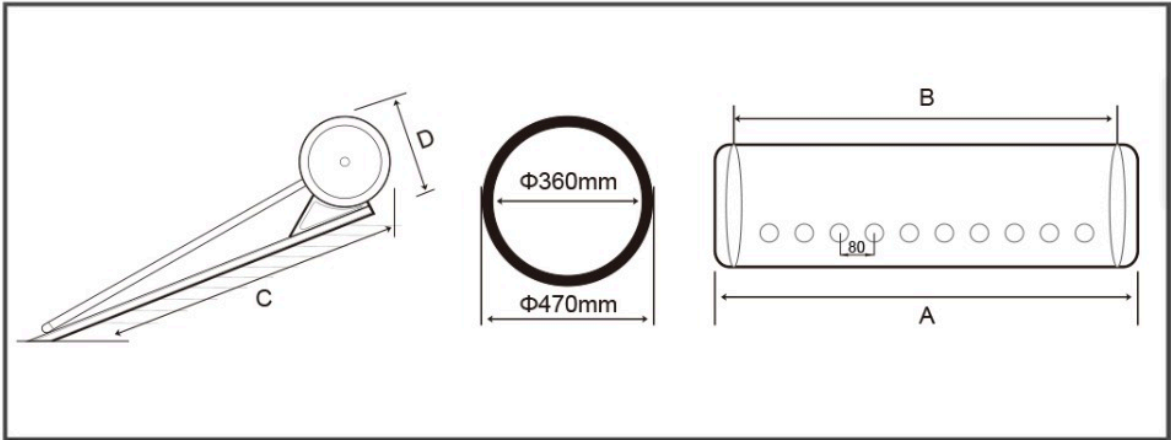
- ①仕様
- ②付属品
- ③組み立て方
- ④タンクについて
- ⑤2つの給水方法
- ⑥配管方法について
- ⑦保証について
- ⑧部品の交換について
- ⑨その他の注意点

①仕様
45度



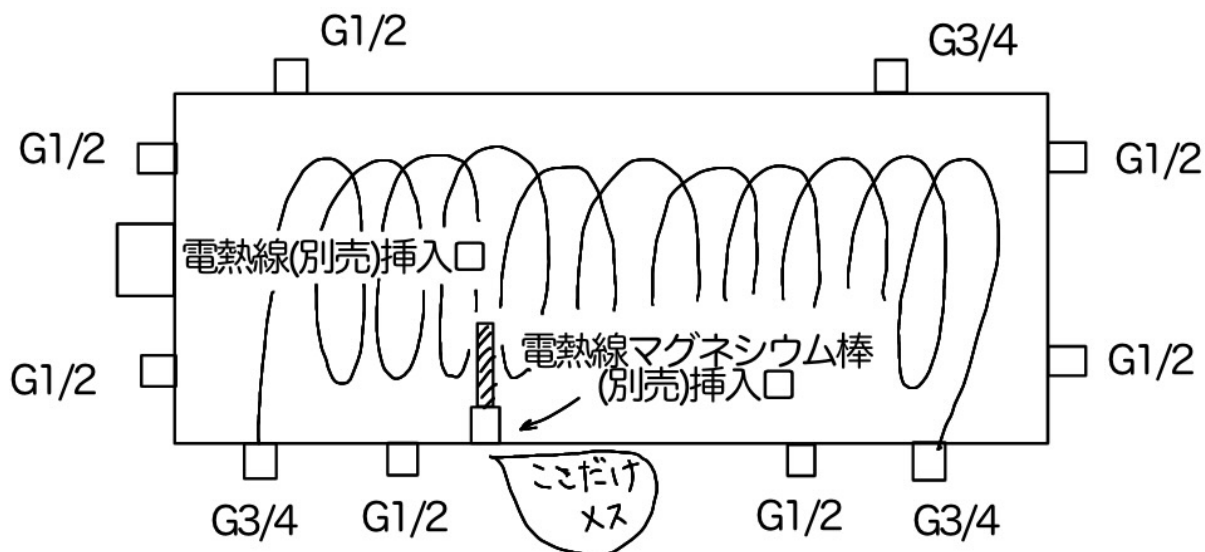
	200L	300L
タンク長さ	1750	2550
内タンク材質	SUS304-2B/SUS316	SUS304-2B/SUS316
タンク外側材質	Color Steel Plate	Color Steel Plate
断熱素材	ポリウレタン	ポリウレタン
A(mm)	1750	2550
B(mm)	1730	2330
C(mm)	1700	1700
D(mm)	1430	1430
重量 (kg)	95	114

0度



	200L	300L
タンク長さ	1750	2550
内タンク材質	SUS304-2B/SUS316	SUS304-2B/SUS316
タンク外側材質	SUS304	SUS304
断熱素材	ポリウレタン	ポリウレタン
A(mm)	1750	2550
B(mm)	1730	2530
C(mm)	2285	2285
D(mm)	550	550
重量 (kg)	95	114

この太陽熱温水器の仕組みについて



弊社の太陽熱温水器はタンク内部に熱交換器（＝16mmステンレス管）が入っています。タンク内部の熱を回収して暖かいお湯が出る仕組みです。水道圧でIN、OUTができるので高低差が不要で地上設置が可能です。

弊社の太陽熱温水器の特徴として、余分なソケットがたくさんあります。これらを活用することで薪でこのタンクを沸かすことができたり（太陽熱温水器の薪ボイラー化）、室内床暖房に配管することなども可能です。他社の製品と区別する際に「拡張性太陽熱温水器」と呼んでいます。

※屋根の上に設置することで自然落下式温水器としても活用することが可能です。

タンク内部の水は基本的に増減しません。蒸発等で水位が下がって自動給水される場合のみ、新規の水が入ります。

また、タンク側面から電熱線（別売）を挿入することができます。この電熱線とコントロールパネルを接続することで凍結防止機能や時間設定による電熱線加温等が可能になります。

②付属品

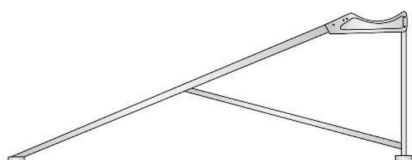
- ・メインタンク1つ（下記3つも同梱）
 - ・シリコンリング20個/30個
 - ・電熱線カバー
 - ・真空管カップ20個/30個
- ・真空管20本/30本
- ・フレームセット1箱
- ・コントロールパネルセット
- ・サブタンクセット（シールテープ、塩ビ管）

③組み立て方

3-(1)

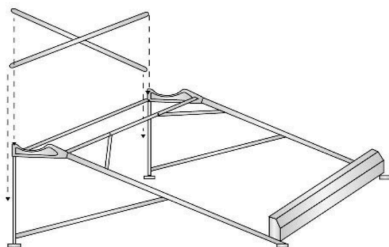
まずはフレームを作ります。ちょっと難しいので動画をご覧くださいと思います。それぞれの部品は付属のボルトナットで固定してください。

ASSEMBLING YOUR SOLAR WATER HEATER



Step 1

Assemble the legs of the main frame as shown in picture 1.1 and repeat the steps as many times as necessary according to the model of your heater.



Step 2

Screw the braces to the legs as shown in picture 2.1 and place the tube holder and screw them all tightly.



↑（全種共通・必聴）解説動画です



↑ 0度フレームの組み立て動画です

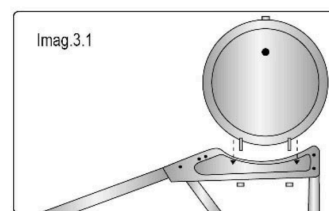
3-(2)

フレームが完成したら設置場所に足を固定し、タンクを乗せます

↓タンク取り付け解説です



Step 3
Place the tank on the tank holder and screw.



↑タンクから2本ボルトが出ているのでフレームの穴に差し込み、下からナットで締めます（まだ仮固定）

【重要】タンク上部はキャップをせず必ず解放しておいてください

地上設置の場合はDIYでも可能ですが屋根上設置をする場合は必ず専門知識のある方と作業をしてください。300kg～400kgの重量物になるので固定が甘いと大きな事故につながる可能性があります。

3-(3)真空管を差し込む

タンクを乗せ、チューブホルダーにカップを設置し、真空管を差し込みます。



↑カップはこのように、置くだけです

真空管はタンクに差し込む前に潤滑油として食用油、食器用洗剤等を先端に塗布してください（霧吹き使うとラクです）。塗布せず挿入するとパッキンを傷めて水漏れの原因に（保証対象外）。



また、このときシリコンリング（タンクと真空管の境目を隠す目的のもの。なくても水漏れすることはない）も取り付けてください。

真空管を差し込む際、力みすぎてうっかり真空管を割ってしまうこともあるかと思います。その際に怪我のないよう、長袖長ズボン、軍手、保護メガネ等で皮膚や目を出さないようにして作業をしてください。真空管さしこみまで終わったら組み立てが完了です。最後に、タンク底部のナットを本締めしてください。

※真空管は初期不良（真空漏れ）がないかよくご確認ください。見分け方は、真空管の先端が銀色＝真空、白く濁っているor透明＝真空漏れ となります。初期真空漏れのガラス管は無料で交換対応しますのでご連絡ください。



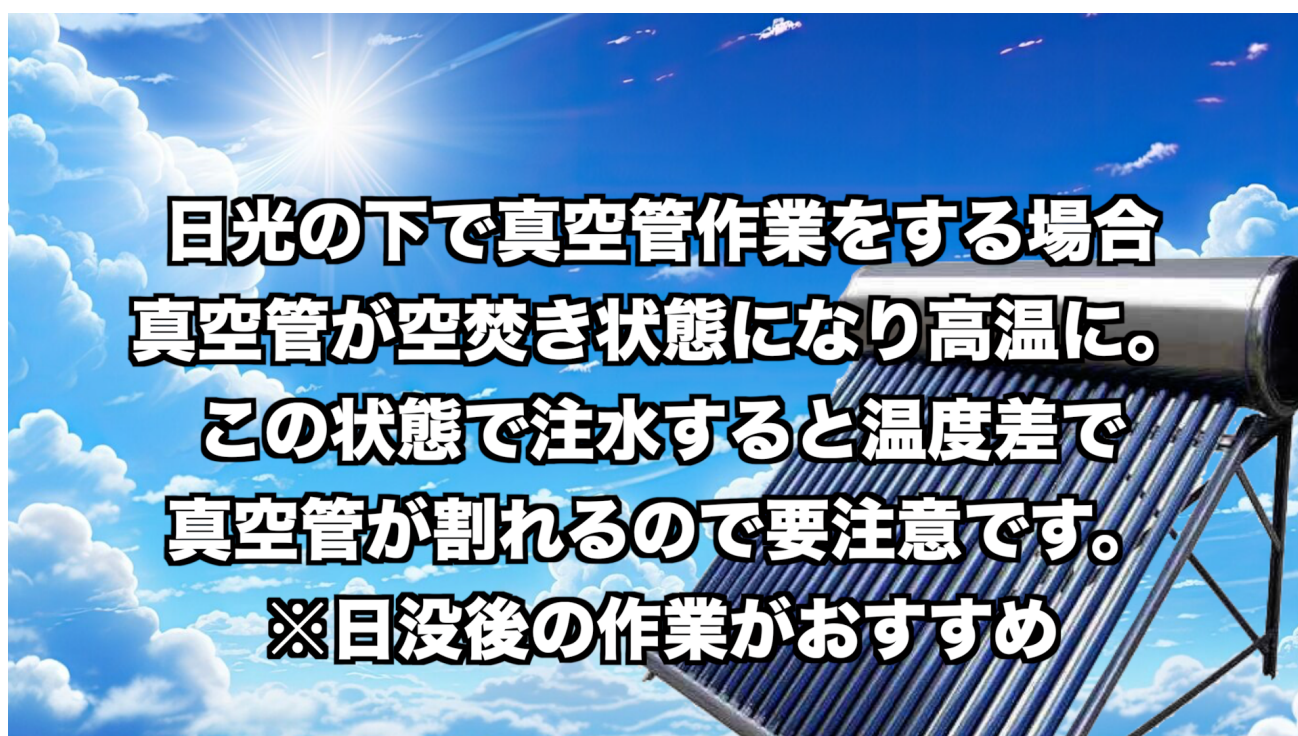
↑ 透明（手前）



↑ 白濁（左）

※タンクに注水する前に ⚠

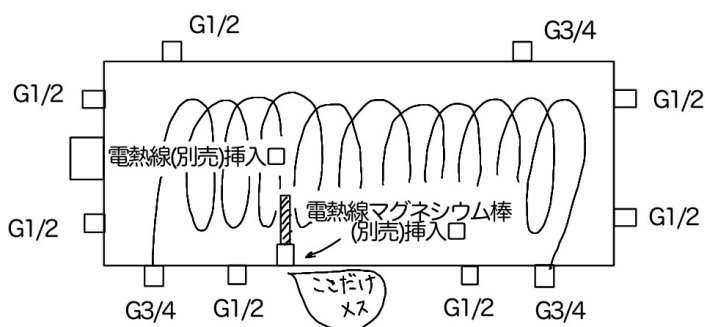
真空管はガラス製であり、急激な温度変化で破損する恐れがあります。
真空管が空のまま日光を当てた状態で、そこに冷水を注水してしまうと確実に割れます。



また、どうしても日中に作業する場合はあらかじめ真空管に半分ほど水を満たした状態でタンクに差し込むという方法もおすすめです。

④タンクについて

まず、タンクには余分なソケットが6個存在します。それぞれに仮のキャップが付いていますが、止水能力はないので取り外して市販の止水キャップやバルブを取り付けてください。※サイズはG1/2です



タンク底部のG3/4ソケットが熱交換系統ですので水道圧配管はこの部分に繋いでください。どちらがinでもoutでも大丈夫です。

また、継ぎ手部分が剥き出しになっているとそこから放熱してしまい、非常にもったいないので断熱措置もしっかりとやりましょう。

止水バルブ参考URL

今後何か拡張する予定のある人は
バルブがおすすめ



今後特に何も拡張しない場合は
キャップがおすすめ



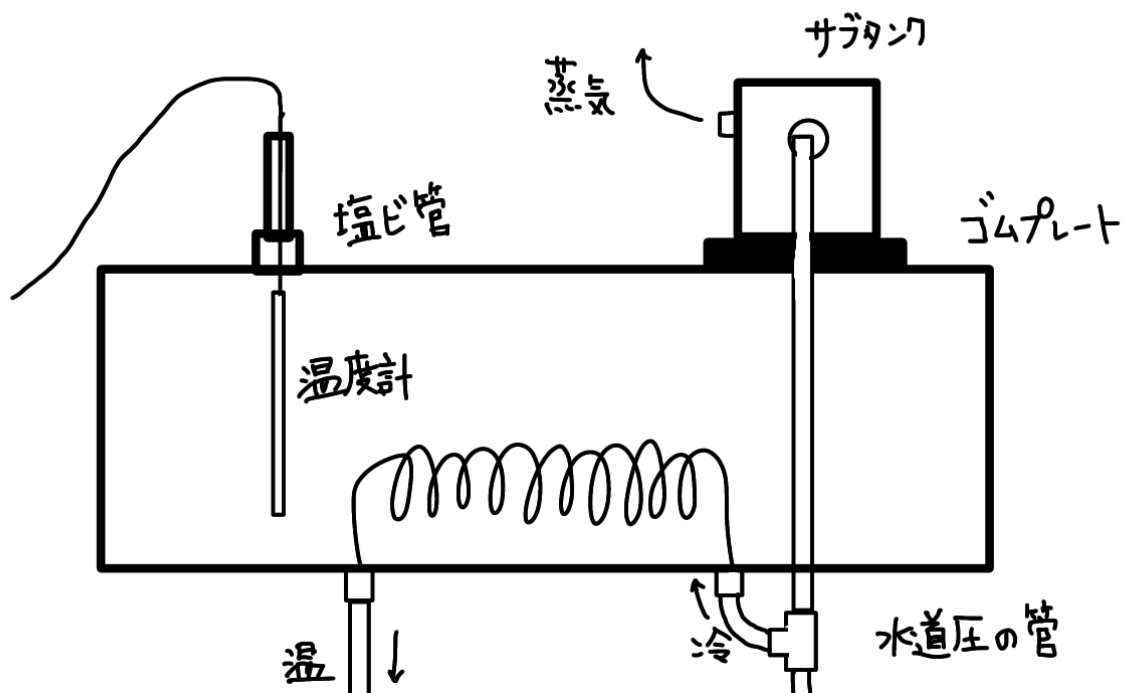
⑤ 2つの給水方法について

熱交換予熱タイプの太陽熱温水器は、基本的にタンク内部の水は出入りすることはありませんので増減することはありません。しかし、温水器タンク内部の水が沸騰、蒸発等で減り、わずかに水位が下がることがあります。この際に自動給水する方法が2つあるので解説します。

5-(1)サブタンクを使った方法（推奨）

付属品のサブタンクは、内側にボールタップが入っていて水位が下がると即座に給水してくれる部品です。

タンク上部に2つのソケットがありますので、片方にサブタンクを取り付けてもう片方に付属の塩ビ管を取り付けてください。

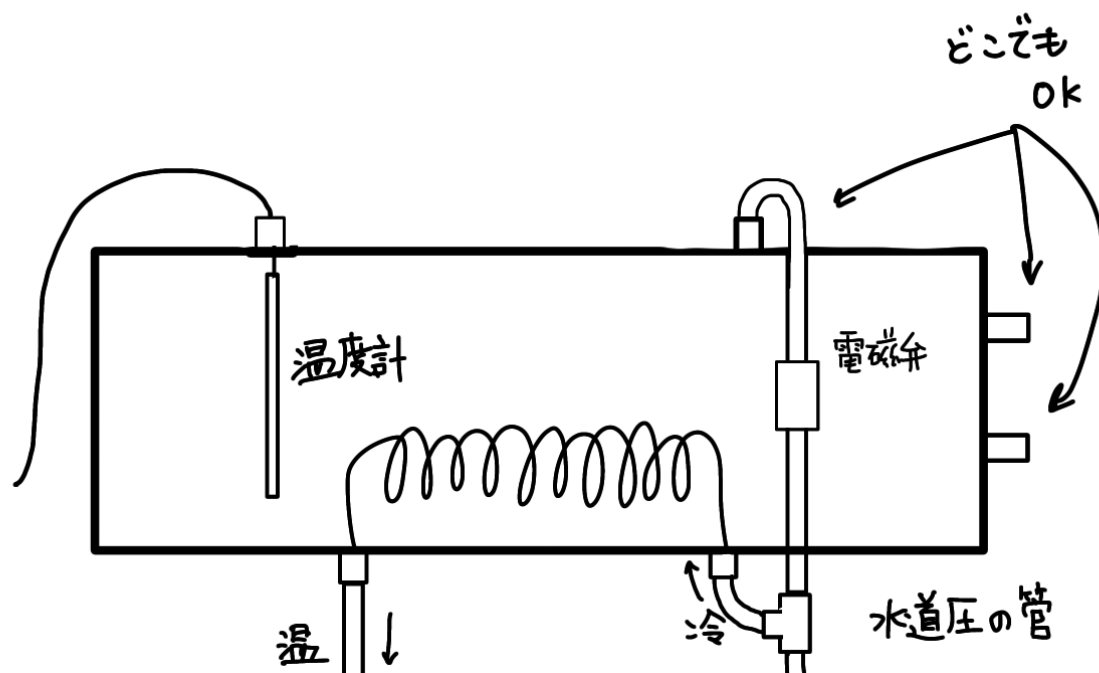


付属の塩ビ管は長めにカットしていますので、適切な長さに各自再カットしていただければと思います。（長すぎると水位計が「浅い」と認識し続け定期的にビープ音が鳴ります）

2025.9月出荷の分は塩ビ接続に3/4→1/2変換ソケットが必要になります。本体とは別便で発送いたします。

5-(2)電磁弁を使った方法

電磁弁を使用して水位が下がったことを検知して給水させることができます。



温度計を差し込む場所はタンクの上部です。直接差し込むのではなく、何かソケット等を取り付けてちょっと浮かしてあげると、タンク上部まで給水されるので効率がよくなります。

※電磁弁は凍結に弱い部分なので保温措置をしてください。

電磁弁の設定について、
具体的な設定方法は右のQRから
リモコンマニュアル日本語版を
ご覧ください。

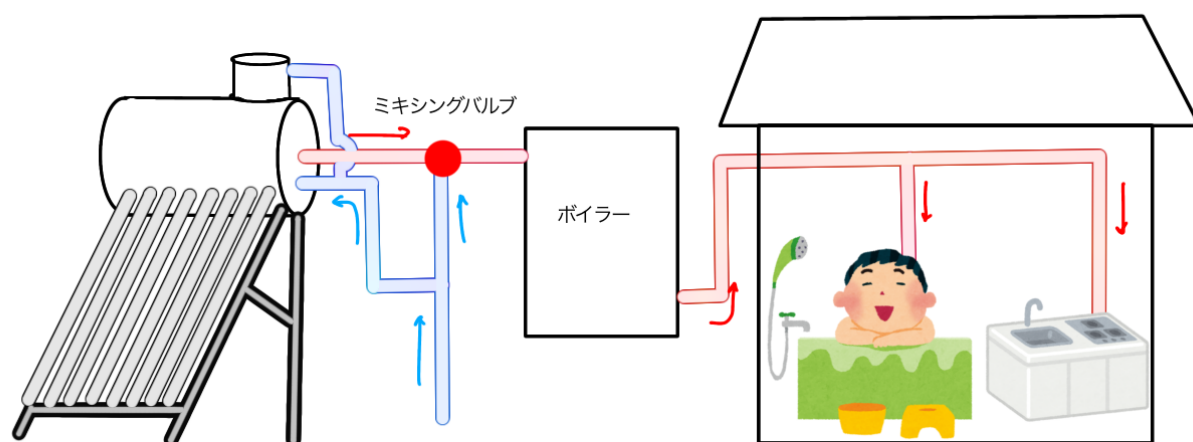


日本語版



オリジナル
英語版

⑥配管方法について



弊社の「熱交換予熱型温水器」はほとんどの場合、給湯器(ガス・石油)と併用することになると思います。

その場合の配管図が上の図です。

配管についての詳しい解説は右のQRから

「太陽熱温水器の配管方法を解説」という記事に飛んでみてください。

※水道管本管を加工するためには資格が必要です。地域の業者様に依頼することを推奨します

※組み合わせる給湯器は貯湯式のボイラーがおすすめです。



配管において重要なポイントはミキシングバルブを入れるということです。真夏の晴れた日には太陽熱温水器内部のお湯は沸騰するほど熱くなります。石油ボイラーにそのまま90度ほどのお湯が流入するとボイラーのセンサーが故障してしまいます。

そこで、ミキシングバルブという部品で湯温を50度～60度ほどに落としてから流入させます。※ミキシングバルブは各自でご購入ください。60度以上に設定ができるものがおすすめ

参考URL→



⑦保証について

保証については初期不良のみ対応いたします。

商品のお受け取りから1ヶ月以内にご申告いただけない場合は対応できませんのでご了承ください。

また、申し訳ございませんが破損品についてはお客様の方で処分をお願いいたします。

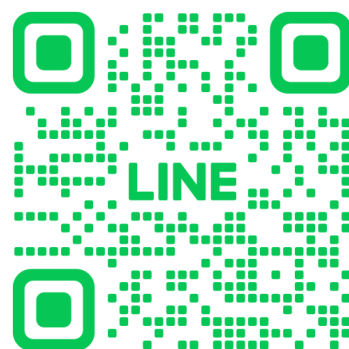
⑧部品の交換について

運用開始後、破損や故障等が発生した場合、必要な部品を販売することも可能です。公式ラインから直接お問い合わせください。

⑨その他の注意点

凍結による破損に備え、寒冷地の方は電熱線のセットアップもお勧めします。

その他のお問い合わせ等に関しては公式ラインにご登録いただき、やり取りできればと思います。



販売責任者

合同会社NITOCRAFT

代表森雄翼（もりゆうすけ）

〒925-0054 石川県羽咋市千里浜町ト2 3 3-1

08012970758

ecobakacreation@gmail.com